

■コメント

1. RSウイルス感染症

定点当たり2.67人の報告があり、3週続けて増加しています。

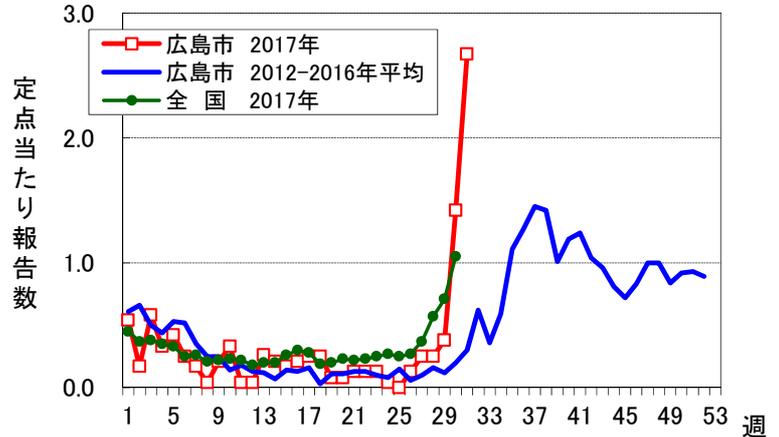
RSウイルス感染症は、RSウイルスによる急性呼吸器感染症です。症状は、軽いかぜのような症状から細気管支炎や肺炎などの重篤な症状までさまざまです。特に、生後数カ月までの乳児が初感染した場合は重症化しやすいため、注意が必要です。

全国的にも増加していますので、手洗いの励行や咳エチケットなど感染予防対策を徹底しましょう。

2. 腸管出血性大腸菌感染症

1件の報告があり、今年の累計は7件となりました。手洗いの励行、食品の十分な加熱、家庭用プール使用時の衛生管理など感染予防対策を徹底しましょう。

RSウイルス感染症の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号
フィリ	インフルエンザ	-	-	0.01		小児科	流行性耳下腺炎	-	-	0.92	
小児科	咽頭結膜熱	12	0.50	0.58		小児科	RSウイルス感染症	64	2.67	0.30	▲
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	49	2.04	1.34	◻		眼科	急性出血性結膜炎	-	-	-
	感染性胃腸炎	92	3.83	4.23	◻	流行性角結膜炎		7	0.88	1.45	
	水痘	7	0.29	0.54		基幹	細菌性髄膜炎	-	-	-	
	手足口病	132	5.50	2.68	◻		無菌性髄膜炎	-	-	0.17	
	伝染性紅斑	-	-	0.28			マイコプラズマ肺炎	-	-	0.40	
	突発性発しん	13	0.54	0.54			クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	百日咳	-	-	0.04			感染性胃腸炎(ロタウイルス)	-	-	-	
		ヘルパンギーナ	19	0.79	2.80	▲					

急増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	◻	◻	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	◻		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	4	93	女性(60歳代)・1人、女性(80歳代)・3人
3	腸管出血性大腸菌感染症	1	7	女性(10歳代)・O血清群不明
5	急性脳炎	1	3	男性(10歳未満)
5	梅毒	2	37	女性(20歳代)・2人

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	週	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(ロタウイルス) 感染性胃腸炎
			第27週	-	17	48	185	3	132	9	12	-	18	3	6	1	12	-	-	-	-
第28週	2	13	50	153	11	193	3	9	-	14	6	6	-	12	-	-	1	-	-	-	
第29週	1	14	63	110	8	196	1	4	4	20	3	9	1	8	-	-	-	-	-	-	
第30週	-	9	40	71	8	188	1	8	-	12	2	34	1	9	-	-	1	-	-	-	
第31週	-	12	49	92	7	132	-	13	-	19	-	64	-	7	-	-	-	-	-	-	
定点当たり	広島市	第27週	-	0.71	2.00	7.71	0.13	5.50	0.38	0.50	-	0.75	0.13	0.25	0.13	1.50	-	-	-	-	-
		第28週	0.05	0.54	2.08	6.38	0.46	8.04	0.13	0.38	-	0.58	0.25	0.25	-	1.50	-	-	0.14	-	-
		第29週	0.03	0.58	2.63	4.58	0.33	8.17	0.04	0.17	0.17	0.83	0.13	0.38	0.13	1.00	-	-	-	-	-
		第30週	-	0.38	1.67	2.96	0.33	7.83	0.04	0.33	-	0.50	0.08	1.42	0.13	1.13	-	-	0.14	-	-
		第31週	-	0.50	2.04	3.83	0.29	5.50	-	0.54	-	0.79	-	2.67	-	0.88	-	-	-	-	-
	全国	第29週	0.19	0.71	1.75	3.77	0.29	8.93	0.08	0.49	0.01	2.23	0.44	0.71	0.02	0.82	0.02	0.03	0.25	0.01	0.02
		第30週	0.19	0.77	1.72	3.94	0.29	9.82	0.08	0.52	0.01	2.62	0.51	1.05	0.01	0.96	0.02	0.06	0.25	-	0.02

■新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
ヘルパンギーナ	発熱(40.5) 熱性痙攣	0	男	2017/06/21	咽頭拭い液	コクサッキーウイルスA6型 ライノウイルス
					糞便	コクサッキーウイルスA6型
ヘルパンギーナ	発熱(38.5) 上気道炎	7	男	2017/06/26	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス3型
流行性角結膜炎	リンパ節腫脹	37	男	2017/06/18	結膜擦過物	アデノウイルス53型
その他の疾患	発熱(39.4)	0	女	2017/06/14	咽頭拭い液 糞便	エコーウイルス25型
その他の疾患	発熱(38.2) 嘔吐	0	男	2017/06/19	咽頭拭い液 鼻汁	ライノウイルス

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

●感染症予防のために手を洗いましょう●

- 1 まず流水で汚れを簡単に洗い流します。
- 2 石けんをつけて十分に泡立て、手のひらを合わせてよくこすります。
- 3 手の甲をよくこすります。
- 4 両手を組むようにして指の間をよく洗います。
- 5 指先や爪の間を手のひらの上でよくこすって洗います。
- 6 親指を反対の手でねじるようにして洗います。
- 7 手首も反対の手でねじるようにして洗います。
- 8 流水で石けんと汚れを十分に洗い流します。
- 9 最後に清潔な乾いたタオルかペーパータオルでしっかりとふきます。



詳しくは、広島市感染症情報センターHP「正しい手の洗い方(感染症予防のために手を洗いましょう)」をご覧ください。
<http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1267092348907/index.html>

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
 なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
 TEL (082) 277-6575 FAX (082) 277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2017年第31週(7月31日~8月6日)